

報道関係各位

プレスリリース 計4枚

2026年8月28日

公益財団法人 大阪国際がん治療財団
大阪重粒子線センター

「がんと共に働く時代」へ、がん治療と仕事の両立を支援
大阪重粒子線センター・日本生命・日本赤十字社・Nissay MIRAIQA・ルネサンスが、
共同で企業従業員向け「がん啓発イベント」を開催

公益財団法人大阪国際がん治療財団(大阪市:理事長 平野俊夫)が運営する重粒子線がん治療施設「大阪重粒子線センター」は、日本生命保険相互会社京阪神マーケット開発部、日本赤十字社大阪府支部、Nissay MIRAIQA 株式会社、株式会社ルネサンスと共同で、日本生命本店の在籍者を対象としたがん啓発イベント「いまからガンについて考える」を2026年9月8日に開催します。

日本では生涯で約2人に1人ががんに罹患すると言われていますが、治療技術の進歩により、働きながらがんを治療したり、治療後に早期復帰をしたりと、「がんと共に働く時代」が到来しています。

一方で、働く世代の多くは、重粒子線治療をはじめとする先進的ながん治療や、治療中・治療後の生活支援、運動支援に関する情報に触れる機会が十分とはいえません。そこで本イベントでは、医療・献血・保険・生活支援・運動支援の5団体が連携し、がん治療とその後の生活・就労支援について総合的に学ぶ機会を提供します。

大阪重粒子線センターが提供する重粒子線治療は、通院で治療を受けられることから、働く世代にとっても選択しやすい治療法の一つです。累計6,500件を超える治療実績を有し、近年の保険適用疾患の拡大により、身近な選択肢となっています。

このがん啓発イベントを通じて、日本生命本店の在籍者のみならず、社会で働く人々が、がん治療と仕事の両立について理解を深め、企業における両立支援の取り組みが広がるきっかけとなることを目指します。

■がん啓発イベントの概要

イベント名：いまからガンについて考える 共同セミナー&運動体験イベント

開催日時：2026年9月8日(火) 16:00~17:45

開催場所：日本生命本店東館ホール(定員 200名) 大阪府中央区今橋3-5-12

参加者：日本生命本店の在籍者

■プログラム

16:00~16:20 セミナー／大阪重粒子線センター 重粒子線治療の概要や治療できるがん

16:20~16:40 セミナー／日本赤十字社 日本赤十字社の活動と献血の重要性

16:45~17:00 セミナー／Nissay MIRAIQA Lylwith(リルウィズ)について

17:00~17:15 セミナー／ルネサンス ガンと運動について

17:15~17:45 参加型プログラム／ルネサンス 運動体験プログラム

■ 本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 大阪国際がん治療財団 大阪重粒子線センター

広報企画課 担当：西雄 みどり Mail: m.nishio@osaka-himak.or.jp

西澤 麻依 Mail: m.nishizawa@osaka-himak.or.jp

TEL: 06-6947-3210 FAX: 06-6947-3211 〒540-0008 大阪府中央区大手前3-1-10

■各社参画の主旨

日本生命保険相互会社京阪神マーケット開発部

日本生命では、2023 年度より、がん検診に関するアンケートを継続して実施し、地域の皆さまへのがん検診受診勧奨や、がんに関する情報提供に取り組んでまいりました。昨年度より、がん検診の受診勧奨にとどまらず、予防・早期発見から治療、罹患後の生活までを含めた「がんとうき合う」啓発活動、「ニッセイがん啓発プロジェクト」へと取組みを発展させています。

本イベントは、その取組みの一環として、日本生命本店に勤務する職員が、重粒子線治療など最新の治療情報に加え、予防・早期発見、輸血を必要とする患者を支える献血活動、罹患後の生活支援、運動の重要性など、がんの予防・治療・生活支援に関する多面的な知識に触れる機会として開催するものです。

日本生命は、本イベントへの参画を通じて、職員一人ひとりのがんに対する理解と健康意識を高めるとともに、職員の理解向上を通じて、地域・お客様・企業に対して、がんに関する正しい情報を分かりやすくお届けする啓発活動の推進につなげてまいります。



日本赤十字社大阪府支部

日本赤十字社は、「人の命と健康、尊厳を守る」ことを使命に、国内災害救護、国際活動、医療事業、血液事業、救急法等の講習など9つの事業を展開しています。

多くの人々の命と健康を支える事業、なかでも血液センターでは、がんや血液疾患など輸血を必要とされる患者さんの命を救う活動を実践しています。献血の重要性や、身近に、誰もが人の命を救うことができる社会貢献についてご紹介させていただきます。

●日本赤十字社大阪府支部 ホームページ

<https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/>



Nissay MIRAIQA 株式会社

日本生命は、三大疾病を理由とする保険金・給付金のお支払い件数が年間約 5 万件にのぼります。給付金請求をされる方の多くは初めてのことで不安を抱えています。

保険本来の経済的保障に加え、罹患者の生活そのものを支援するために必要な情報や商品・サービスをお届けする「Lylwith(リルウィズ)」を日本生命の社員が作りました。

ハピネスナビの優待サービスにも採用され、少しずつ利用が広がっています。Lylwith(リルウィズ)の概要、開発の背景、現在の罹患後生活の課題、支社やニッセイグループ内での取り組みなどをご紹介します。

●Lylwith ホームページ <https://www.lylwith.com/>

●Nissay MIRAIQA 株式会社 ホームページ <https://miraika.co.jp/>



入院中の方や、がん・脳卒中・心疾患に罹患された方の生活に役立つ商品をお届け

株式会社ルネサンス

がんやがん治療を経験するとき、入院に伴う不活動や手術や薬物療法の副作用の影響により日常的な活動量が低下してしまうケースが少なくありません。活動量の低下による体力や筋力の低下は、疲れやすい状態を持続させ、より体力や筋力を低下させるといった悪循環につながることを懸念されます。

現在では治療中・治療後を問わず、運動により基礎的な体力を高めて日常生活での活動量を高く維持することの重要性が推奨されるようになってきました。

がん特化型運動施設である「ルネサンス運動支援センター」は、2019年に大阪国際がんセンター内に開設された、日本初の「がん患者さん専用の運動支援施設」です。これまで600名以上の方が利用し、がんに関する専門知識を持った大阪国際がんセンター認定がん専門運動指導士が、治療の状況に合わせてがん患者さん1人1人に向けて体力や筋力の向上や倦怠感を軽減するための運動をサポートしています。

がんと運動に関するエビデンスなども紹介しながら、がんと向き合う中での体力や運動の大切さについてご参加の皆様とシェアします。



下半身の筋力を向上させる運動指導



肩の痛みや機能を改善する運動指導

- ルネサンス運動支援センター ホームページ <https://cancer.s-re.jp/>
- 株式会社ルネサンス ホームページ <https://www.s-renaissance.co.jp/>

大阪重粒子線センター

がんの主な治療といえば、「外科手術」「化学療法」「放射線治療」です。放射線治療においては、従来からのエックス線による治療のほか、近年は陽子線、重粒子線などの粒子線治療も行われています。特に重粒子線治療は、日本が世界をリードしてきた医療技術で、大阪重粒子線センターでは累計6,500件を超える治療実績を有し、近年は保険適用疾患の拡大によって注目が高まる重粒子線治療について広く知っていただくとともに、治療中・治療後の生活や就労まで視野に入れた支援の重要性を伝えるため、本イベントに参画します。



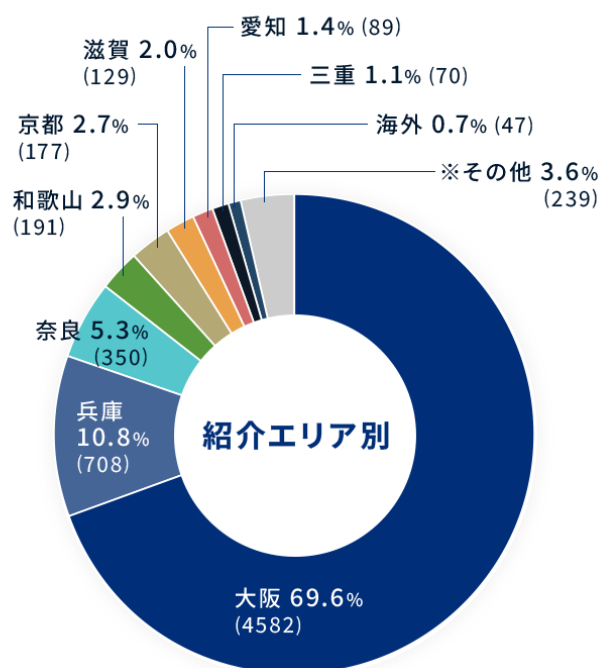
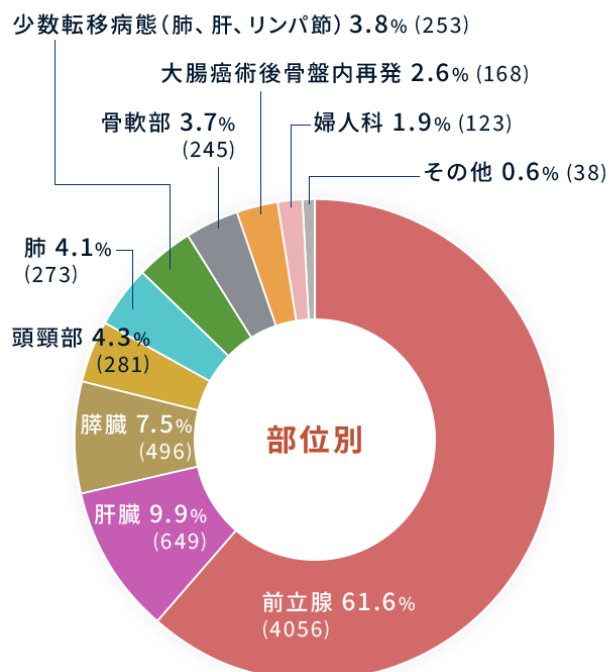
重粒子線治療を行う治療室

■大阪重粒子線センターのがん治療実績

NUMBER OF TREATMENTS

これまでの治療件数 6582件

(期間：2018/10/16～2026/06/30)



関西からのご来院が多いですが、北は北海道から南は沖縄まで全国よりお越しいただいております。

※その他の地域、広島、東京、愛媛、徳島、香川、高知、岐阜、岡山、沖縄、島根、山口、石川、鳥取、千葉、福井、富山、神奈川、静岡、熊本、鹿児島、長野、北海道、宮崎、福岡、栃木、茨木、岩手、宮城、秋田、群馬（紹介件数順）

【大阪重粒子線センターの概要】

- 名称：大阪重粒子線センター
- 場所：大阪市中心区大手前 3-1-10
- 治療・運営会社：公益財団法人 大阪国際がん治療財団
理事長 平野 俊夫
- 建物・施設管理会社：大阪重粒子線施設管理株式会社
- 治療開始：2018年10月16日
※入院施設はございません。
- HP：<https://www.osaka-himak.or.jp/>

